

北九州 歴史と夢は みなとから

PORT OF



北九州港マスコットキャラククター

令和4年3月18日

「地元愛が伝わる」内容で評価! 船や港の新聞コンクールで、九州国際大付属中に<u>最高賞</u>

2021 年度「ジュニア・シッピング・ジャーナリスト賞」 国土交通大臣賞受賞 副市長表敬訪問



写真提供:九州国際大学付属中学校

全国の小中高校生から海事産業等をテーマにした新聞形式の作品を募集する「ジュニア・シッピング・ジャーナリスト賞」において、<mark>九州国際大学付属中学校・新聞部の4人</mark>の生徒が作成した『北九州港の仁義ある戦い~いざ、六つの港が力を合わせん~』が、全国からの応募作品1,141点の中から、グランプリである国土交通大臣賞(中学生・高校生部門)に選ばれました。

この度、副市長への表敬訪問を行いますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 令和4年3月24日(木)16:10~16:25

2. 場 所 北九州市役所本庁舎 5 階(第1応接室)

3. 出席者 <表敬者側> 入賞者 4 名、関係者等

<市 側> 梅本副市長、港湾空港局長

4. 入賞者 九州国際大学付属中学校·新聞部

- 黒瀬 唯月奈(くろせ いづな)さん(2年生)
- 笹田 梨央 (ささだ りお)さん (2年生)
- 大野 更紗 (おおの さらさ)さん (3年生)
- 佐藤 美月 (さとう みづき)さん (3年生)

5. 次第

- (1)受賞報告·受賞者紹介(大峯校長)
- (2)副市長挨拶
- (3)懇談
- (4)記念品贈呈、記念撮影

北九州 歴史と夢は みなとから





「ジュニア・シッピング・ジャーナリスト賞」について

海事産業全般(海運、船及び港など)をテーマに取材を行い、新聞形式にまとめたものを小学生、中学生及び高校生から募集するもので、新聞の作成を通して海事産業への関心を高めてもらうことを目的としています。公益財団法人日本海事広報協会が 2013 年から開催し、今年度で9回目を迎えました。

2021年度も全国から多くの素晴らしい作品が1,141点集まりました。子どもジャーナリストたちの作品を通して、1 人でも多くの人に海事産業や「船」、「港」の大切さを理解し、身近に感じてほしいと願って毎年実施されています。

参考 URL:https://www.kaijipr.or.jp/jsj/

2021 年度審査委員(順不同·敬称略)

歌手・エッセイスト・教育学博士 アグネス・チャン 全国新聞教育研究協議会 理事長 小林豊茂 東京海洋大学 教授 黒川久幸 公益財団法人日本海事広報協会 理事長 尾澤克之

主催団体

公益財団法人日本海事広報協会

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、取材にあたってはマスクの着用をお願いしたします。

問い合わせ先

北九州市 港湾空港局クルーズ・交流課 担当:大浦(課長)、竹本(係長)、小林 TEL、321-5939